

# 洋風ネオボルテックス便器

(床上排水)

普通便器 GC-110PTU  
 防露便器 GBC-110PTU BC-181P  
 ヒーター防露便器 GHBC-110PTU

INAX

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

## 注意

この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。  
 施工後は必ず試運転を行ってください。  
 お客さまに必ず本書と取扱説明書や保証書（ヒーター付便器の場合）をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

## 安全のために守ってください！

便器を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。  
 施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

### 用語の説明

**警告** . . . 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

**注意** . . . 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

## 警告

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。  
 感電・火災の恐れがあります。  
 (100V電源使用の場合) 水かけ禁止

修理技術者以外の方は、分解したり修理・改造は行わないでください。  
 感電・火災・ケガの原因になります。  
 (100V電源使用の場合) 分解禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。  
 感電の原因になります。  
 (100V電源使用の場合) ぬれ手禁止

バスルーム内など湿気が多い場所には、設置しないでください。  
 感電・火災の原因となります。(100V電源使用の場合) 水場使用禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。  
 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。  
 (100V電源使用の場合) 禁止

ガタついているコンセントは使用しないでください。  
 感電・火災の原因になります。  
 (100V電源使用の場合) 禁止

交流100V以外では使用しないでください。  
 タコ足配線など定格をこえる使い方はしないでください。  
 火災の原因となります。(100V電源使用の場合) 禁止

電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。  
 感電・火災の原因になります。(100V電源使用の場合) 指示実行

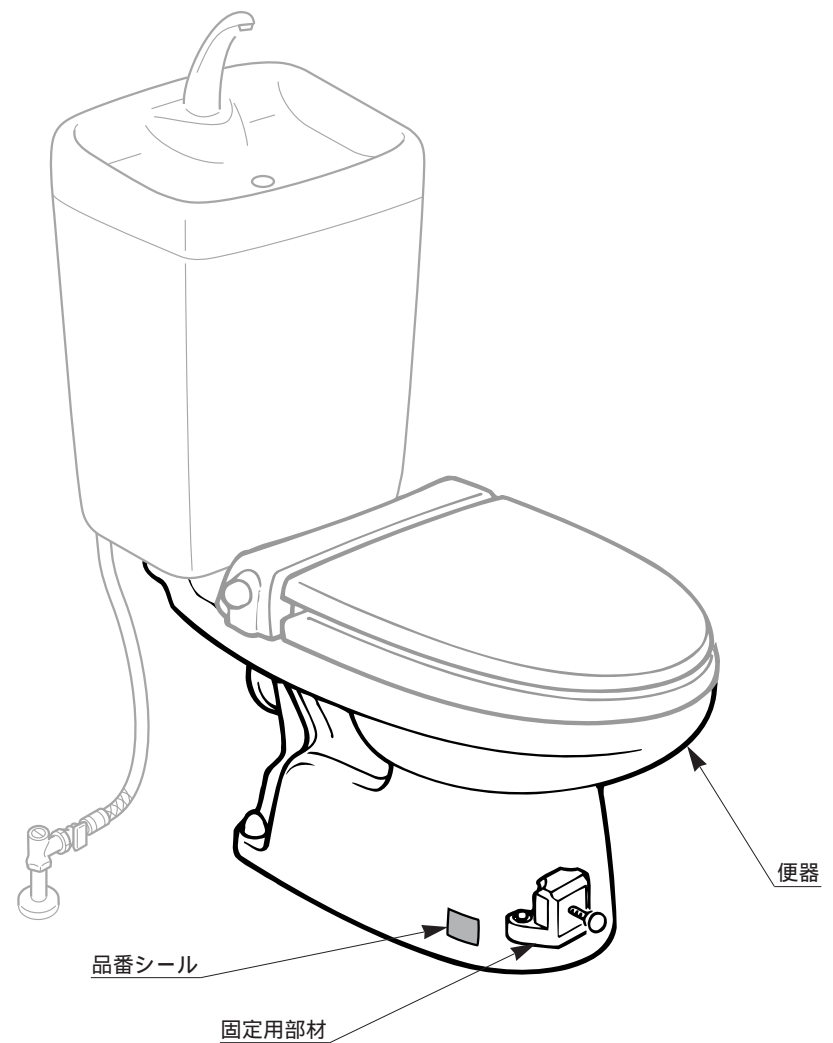
## 注意

陶器は割れものです。  
 施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。  
 施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。  
 破損部でケガをしたり、漏水により室内浸水の原因になります。

止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。  
 漏水し、室内浸水の原因になります。

お客さまにお渡しするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。  
 凍結破損で漏水し、室内浸水の原因になります。

## 各部のなまえ



## 部品の確認 (梱包内容を確認してください。)



商品・施工方法についてのお問い合わせは、(株)INAX お客様相談センター商品相談窓口 ナビダイヤル TEL 0570-017173

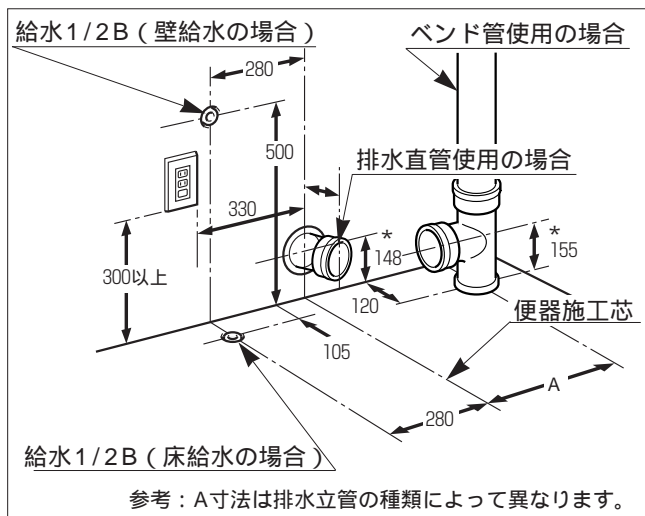
お客様相談センター商品相談窓口は、平日「9:00~19:00」対応、土日・祝日「10:00~18:00」対応(年末年始、夏期休暇は除く)となります。  
 ナビダイヤルは、PHS・IP電話などからはご利用できません。TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

# 施工方法

## 1 給排水の位置決めと取出し

給水管、排水管を取り出します。

注意1参照 注意2参照



参考：A寸法は排水立管の種類によって異なります。

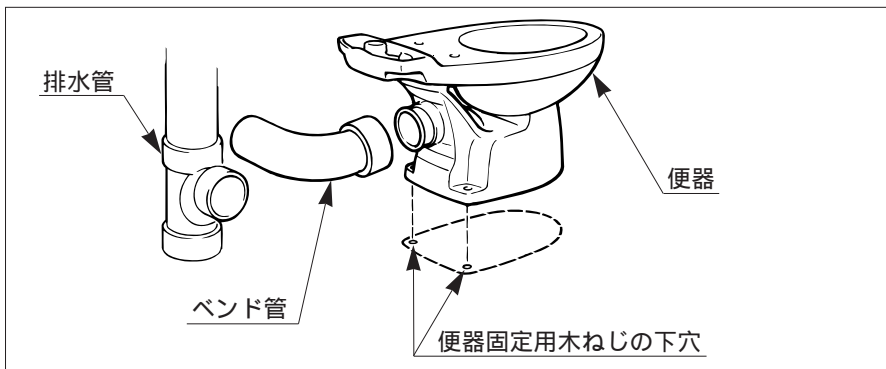
## 2 便器の仮据え

(1) ベンド管を排水管と便器に仮接続して便器の位置決めをします。

注意3参照

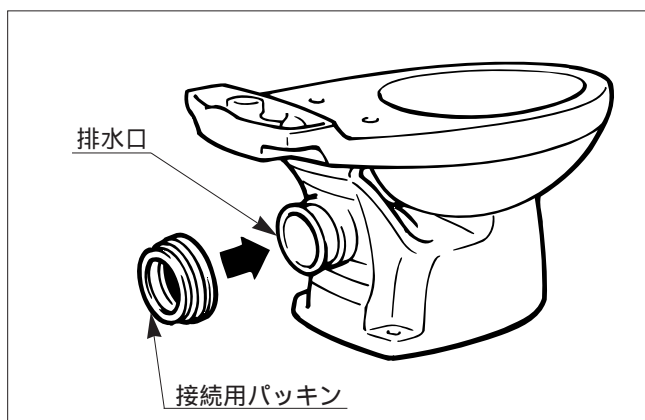
(2) 便器固定用木ねじの下穴をあけます。

床がタイルまたはコンクリートの場合、下穴（径11、深さ70）をあけ、別売のAYボルト（AY-55D）を使用します。



## 3 接続用パッキンの取付け

便器の排水口に接続用パッキンを取り付けます。



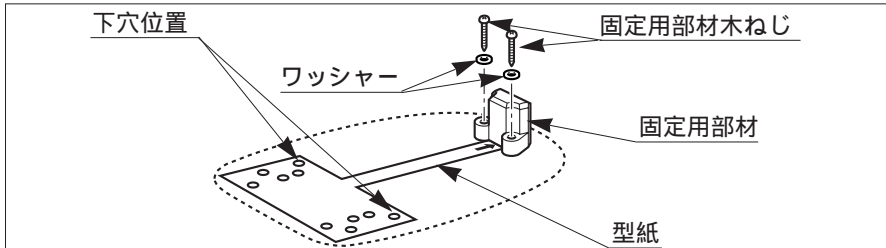
## 4 固定用部材の取付け

(1) 便器固定用木ねじの下穴に型紙の穴（BC-110PT、BC-110PTU、BC-181P用の穴）を合わせ、図のように固定用部材の位置決めをします。

(2) 固定用部材を木ねじで固定します。注意4参照

床がタイルまたはコンクリートの場合、下穴（径11、深さ70）をあけ、別売のAYボルト（AY-34W）を使用します。

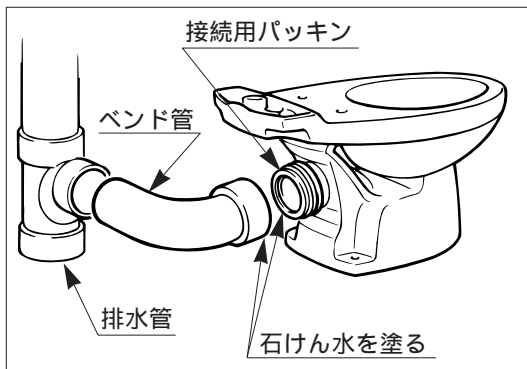
(3) 型紙を必ず取り除きます。



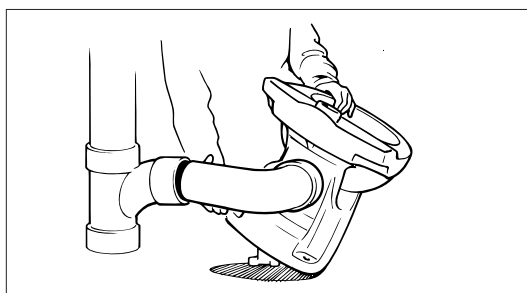
## 5 ベンド管の接続

便器を決めた位置に置き、ベンド管にて排水管と便器を接続します。

接続用パッキンの表面とベンド管の内面に石けん水を塗ると接続が容易です。



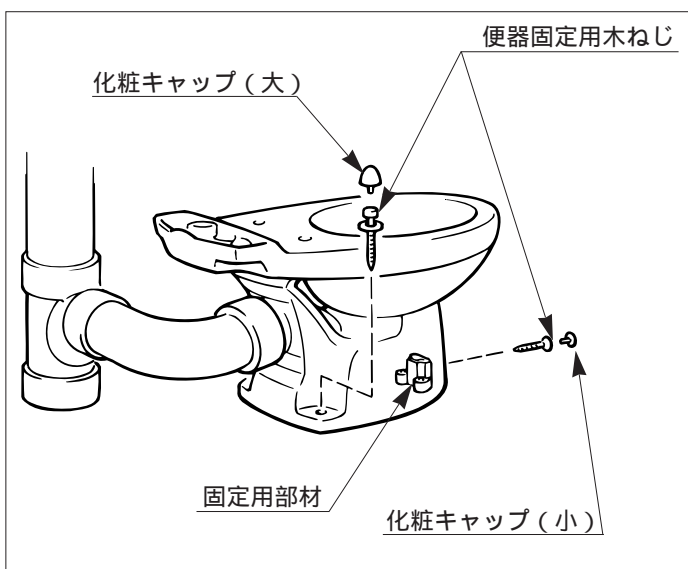
排水管と接続しにくい場合は、右図のように便器を傾けて排水管に接続してください。



## 6 便器の取付け

便器を便器固定用木ねじにて、後方2箇所、前方1箇所（固定用部材側）の順に固定し、化粧キャップを取り付けます。

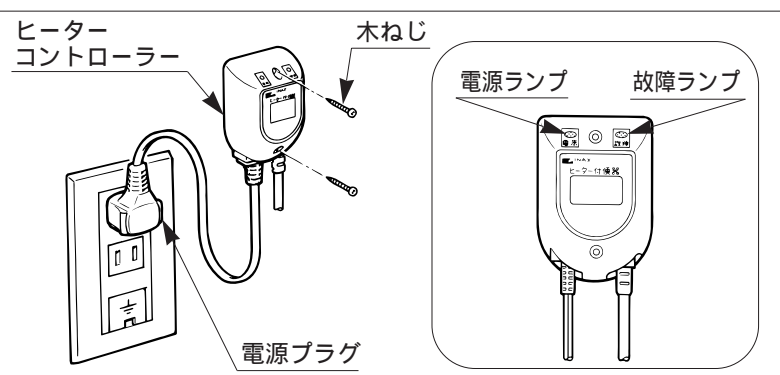
注意5参照



## 7 ヒーターコントローラーの取付け（ヒーター付便器の場合）

(1) 電源コードの長さを考慮してヒーターコントローラーの取付位置を決め、木ねじにて固定します。

(2) 電源プラグをコンセント（交流100V）に差し込み、電源ランプが点灯（オレンジ色）、故障ランプ（赤色）が消灯していることを確認します。



### 注意 1

便器を取り付けるまで、異物が混入しないように給水管にはプラグ（LF-7Tを推奨）、排水管にはビニール袋等でカバーをしてください。

### 注意 2

防震シート（CF-41G）を使用する場合は、図中の\*寸法が5mm大きくなります。

### 注意 3

ベンド管（CF-11B）は別途用意してください。

### 注意 4

必ず、下穴は型紙に記載されている便器品番に合わせてください。他品番の穴に合わせて、固定部材が正しい位置に設置されず、便器が固定できなくなります。

### 注意 5

陶器に対するねじは締めすぎないようにしてください。陶器が割れる恐れがあります。